

2025年度「パチンコ・スロット助成事業」に係る報告書

1. 実施項目・実施概要

活動名称： 年末ひとり親家庭向けフードパントリー（生活必需品配布会）
実施日時： 令和7年12月26日（金）
実施場所： 那覇市内
対象： 経済的に困窮するひとり親家庭 51世帯

2. 実施内容の詳細

物価高騰の影響を強く受けているひとり親世帯に対し、冬休み期間および年末年始の負担軽減を目的としたフードパントリーを実施した。配布物については、事前の聞き取りやニーズ調査に基づき、家計を圧迫しやすい重量物や消耗品を中心とした。

【主な配布品目】

食料品： お米（精米）、乾麺、レトルト食品等
日用品・衛生用品： トイレtpペーパー、洗濯洗剤、生理用品等
その他： 寄付を頂いた卵等

当日は、単なる物品配布に留まらず、スタッフによる対面での声掛けを行い、世帯の状況確認（アウトリーチ）も兼ねて実施した。

3. 事業の成果と効果

- ・ **直接的支援**： 51世帯のひとり親家庭に対し、年末年始に向けた具体的な生活支援を提供できた。特に生理用品や洗剤等の日用品は「後回しにしがちな出費」として非常に喜ばれた。
- ・ **経済的負担の軽減**： 冬休み中の給食休止に伴う食費増に加え、年末特有の支出が重なる時期の配布により、家計のセーフティネットとしての役割を果たした。
- ・ **心理的安心感の提供**： 「孤立しがちな時期に繋がりを感じられた」との声が多く寄せられ、精神的なサポートにも寄与した。

4. 利用者（受益者）の声

「お米や洗剤は重いので、玄関先まで、あるいは車まで手伝ってもらえて本当に助かりました。冬休みで食費がかさむので涙が出るほど嬉しいです。」

「生理用品は高いので、配布品目に入っていて助かりました。生活の細かいところまで気にかけてもらえていると感じました。」

5. 今後の課題・展望

51世帯という多くのニーズに対し、改めて物価高騰の深刻さを実感した。今後は配布回数の維持とともに、今回の配布を通じて把握した個別の困りごと（教育支援や就労支援のニーズ等）に対し、継続的な伴走支援に繋げていく予定である。



特定非営利活動法人 困窮者支援ネットワーク